

個別の支援の内容モデル

資料 6

広島市立己斐上中学校

領域	生徒の様子	考えられる原因、または目的	支援例
書く	○黒板を写すことが難しい。	○集中していない。	○写すように促す。
書く	○黒板を写すことが難しい。	○視覚的な短期記憶が弱い	○黒板を写した紙を渡して、近くで見ることができるようにする。
書く	○黒板を写すことが難しい。	○漢字を覚えていない ○形の認識の力が弱い。	○難しい漢字を手元で書く。
書く	○黒板を写すことが難しい。	○色マーカーを数多く持っていて選択するのに時間がかかる。	○使用する色マーカーの数を限定する。
聞く	○指示を聞き逃す	○集中して聞くことが難しい	○集中して聞くように促す。
聞く	○指示の内容が分かっていない。	○指示の言葉が理解できない。	○分かりやすい言葉に置き換えて、指示や説明を「短く」「ゆっくり」「具体的」説明する。
聞く	○指示の内容が分かっていない。	○複数の指示の記憶が難しい。	○一つの行動が終わってから次の指示を出す。
聞く	○指示の内容が分かっていない。	○指示の内容を覚えていられない(短期記憶の弱さ)	○指示を復唱させる。
聞く	○指示の内容が分かっていない。	○指示の内容を覚えていられない(短期記憶の弱さ)	○指示内容のメモを用意する。
話す	○発表をすることが難しい。	○話すのに詰まり、次の言葉が出てこない。(短期記憶の弱さ)	○話すのに詰まったら、話し始めの言葉や接続詞を付け加える。
話す	○発表をすることが難しい。	○話し方・まとめ方が分からない。	○話すモデルを提示する。(「～と思います。理由は～だからです」「5W1H」等)
話す	○発表をすることが難しい。	○言葉が見つからない。	○話す内容を分かりやすい言葉に置き換える。(代弁する)
読む	○読むことが難しい。	○漢字が読めない	○読めない文字に振り仮名をふる。
読む	○読むことが難しい。	○区切るところが分からない。	○文を読む際、切って読むところに印を付ける。
読む	○読むことが難しい。	○読むところが分からなくなる。(視覚的認知の弱さ)	○読む行に物さしをあてる。
読む	○読むことが難しい。	○読むところが分からなくなる。(視覚的認知の弱さ)	○読んでいるところに指をあてて読ませる。
考える	○答え方が分からない	○表現方法が分からない。	○答え方のモデルを示す。
考える	○覚え方が分からない。	○どこが重要か分からない。	○重要な文字にラインを引く、及びその指示をする。
考える	○問題の解き方が分からない。	○どこが重要か分からない。	○キーワードに印をつけさせる。
考える	○問題が分からない	○問題の意味が理解できていない。	○問題を分かりやすい言葉で説明する。
考える	○問題が分からない	○問題の内容のイメージを持つことができない。	○図や絵を書いて説明する。
考える	○問題が分からない	○問題の意味が理解できていない。	○分からないところを質問させる。
考える	○問題が分からない	○推論ができない	○ヒントを出す。
考える	○問題が分からない	○推論ができない	○解答を先に示し、なぜそうか考えさせる。
考える	○問題が分からない	○推論ができない	○解答の選択肢を用意する。
その他	○課題を達成した。	○評価し行動を強化するため	○評価する。
その他	○良いことをした。	○評価し行動を強化するため	○評価する。
その他	○我慢している。	○評価し行動を強化するため	○評価する。
その他	○見通しをもっていない	○見通しをもつて活動するため	○本時の活動内容を説明する。
その他	○興奮して話す	○落ち着かせる。	○うなずいて、話を復唱しながら聞く
その他	○目標を立てることが苦手	○達成可能な目標を持つことによる意欲喚起	○具体的な小さな目標を設定する。(スモールゴールの設定)
その他	○忘れ物が多い。	○短期記憶の弱さ	○メモを活用し、確認する。
その他	○忘れ物が多い。	○短期記憶の弱さ	○プリント類等を一つの袋にまとめる。
その他	○その動作を行うことが難しい。	○イメージがもちにくい。目と手の協応が難しい。手指の巧緻性に課題がある。等	○段階的な身体的支援 ずっと手を持って⇒軽く触れる⇒最初だけ・難しいところだけ等
その他	○やり方が分からない。	○イメージがもちにくい	○モデリングを行う(やって見せる)